

赤潮警報

平成24年(2012年)8月6日
山口県水産振興課

漁業者の皆さんへ

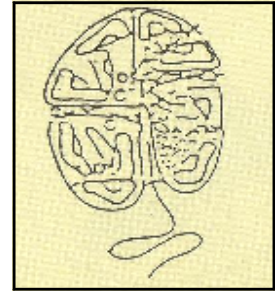
宇部市から防府市沿岸で魚介類をへい死させる カレニア ミキモトイ が発生しています!

発 生 日: 平成24年8月6日(月)

発 生 海 域: 宇部市から防府市沿岸

赤 潮 構 成 種: カレニア ミキモトイ (*Karenia mikimotoi*)
(好適水温 22~27°C、好適塩分 20~30psu)

着色海域の色: 暗褐色



大きさ 25~35 μm × 23~33 μm

調査結果:

観測場所	細胞数	備考
山口市大海	41,175個/ml	8月6日 30.5°C
山口市山口漁港	22,650個/ml	8月6日 29.3°C
山口市秋穂漁港	5,916個/ml	8月6日
宇部市丸尾漁港	5,200個/ml	8月6日
宇部市床波漁港	3,750個/ml	8月6日 31.0°C
宇部市宇部岬漁港	1,000個/ml	8月6日 31.0°C
宇部市地方卸売市場(魚市場)前	1個/ml	8月6日 30.0°C
防府市中浦漁港	1個/ml	8月6日

■本種の赤潮では、以下の濃度が目安となっています。

●赤潮注意報密度 500個/ml ●赤潮警報密度(魚類へい死目安) 5,000個/ml

- 本種は過去、本県で最も大きな漁業被害が発生したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、海面が着色していなくても、魚介類のへい死を起こすことがありますので、十分に注意して下さい。
- 今後は、漁港内での蓄養はさけて、活け~~メ~~出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意すること。

なお、県としましては、引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・水産事務所に速やかに通報してください。

* 県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。
以下のアドレスにパソコンからアクセスして下さい。

→ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>

赤潮警報（第1報）に係る赤潮プランクトン観測場所

